

# N-E. X. T.(ネクスト)ハイスクール構想実現に向けて

令和13年度 最終目標

## 探究を軸とした次世代型ものづくり教育・学びの推進

～東エプロジェクトハイスクール「東エハイテック・ハイ」の実現～

令和11年度目標 次世代の地域産業を担うアトツギを、学校と企業が育てる新しい挑戦

- ・学科・学校を越えたPBLを通じ、多角的な視点を持ち、地域発のイノベーションを創出できる次世代産業人材を育成し、外部機関連携による共同研究の実施を目指す。
- ・AI等、デジタル技術を「現場」で使いこなすための実践的なデジタル環境の整備と、生徒の興味・関心に応じて専門領域を横断して学ぶカリキュラムの構築。

令和10年度目標 探究的な学び、高度な専門教育の推進と起業家精神の育成

## 5学科の融合による教科・学科横断的な学びの実現

令和8年度  
学校経営目標



### I【学習活動の充実】

- ①学習習慣の定着・学力向上(ルーブリック評価)
- ②ICTを効果的に活用した「わかる授業」の実践
- ③多様な生徒を包摂的に受け入れる授業実践力向上
- ④すべての教科で生徒が主体的に活動する場面の創出

### II【ものづくり教育】

- ①実習中の安全教育の徹底(KYT、5S運動)
- ②生成AI等、デジタル技術を活用した学び・先端技術設備を活用したものづくり、探究学習の推進
- ③地域発イノベーションを興すことのできる人材育成
- ④資格取得、技能検定、コンテストへの挑戦を支援

### III【豊かな人間性の育成】

- ①社会人として求められる礼儀を身につける
- ②対話(傾聴・質問・承認)を通じた自主性の育成
- ③「褒める」「認める」ことで、多様性を認め、受け入れる集団づくりを目指す
- ④職業人としての誇りと規範意識を持った人間力育成

### IV【キャリア教育】

- ①キャリア教育・職場体験教育の推進
- ②全校的な協力体制による進路決定率100%の実現
- ③全学年を通じた体系的なキャリア教育の充実
- ④進学・就職試験に対応できる力(SPI検査・作文・面接等)や技能(資格取得等)の育成

### V【地域連携による教育】

- ①コミュニティスクール設置に伴う地域連携の強化
- ②生徒参画による地域活動を通じて「気づき・考え・実行する」態度を育成
- ③発表活動による地域への積極的な情報発信(工業高校探究フェス・合同課題研究発表会等)

### VI【校内組織の活性化と人材育成】

- ①教職員が心身ともに健康で、明るく、活力に満ちた職場環境づくりの推進
- ②全校一丸となった発達支持的生徒指導の実践
- ③OJTによる若手育成と教職員同士が学び合い、高め合う心理的安全性の高い職場づくり

## 1 本校のスクール・ミッション

確かな専門的知識と技術・技能を習得させる工業高校として、地域社会や産業界との緊密な連携、および実践的な「ものづくり」を推進する。社会の変化に柔軟に対応できる技術力と、高潔な勤労観、職業観を育む活動を通じ、各専門分野において自ら課題を発見・解決し、持続可能な社会の貢献に寄与するイノベティブな技術人材を育成する。

## 2 本校の学校経営ビジョン

校訓「自律・友愛・勤労・合理性」の理念のもと、次世代を切り拓く以下の学校づくりを推進する。

- 1 **確かな学力と進路実現**：基礎・基本を徹底し、ICTを活用した個別最適な学びを展開することで、生徒一人ひとりの多様な進路希望を確実に実現する学校。
- 2 **創造的ものづくり教育**：実践的な学習活動を通じ、生徒の「気づき・考え・実行する」態度を養い豊かな人間性と創造性を備えた技術者を育成する学校。
- 3 **人間力と規範意識の醸成**：人権尊重を基盤とし、高い規範意識と社会貢献への意欲を育み、豊かな人格形成を多角的に支援する学校。
- 4 **信頼される開かれた学校**：保護者や地域社会との対話と協働を深め、地域から信頼され、共に歩む学校。

## 3 育成したい生徒像

- ・他者の考えを認め、自分の意見を適切に伝えることができる生徒。
- ・自他を尊重し、多様な他者と協力し合い、自ら考え、決定し、実行できる生徒
- ・積極的に挑戦する意欲を持ち、新たな価値を探究していく生徒。
- ・世界に視野を広げ、思いやりの心を持ち、ものづくりで社会に貢献できる生徒。

## 4 学校経営目標

### 「よさを認め、一人一人がいきいきと学ぶ学校づくり」

#### I【学習活動の充実：確かな学力の定着】

- ① **ルーブリックの活用**：評価指標を明確化し、生徒自らの成長を実感できる公平・公正な評価による学習意欲の向上。
- ② **わかる授業の組織的展開**：ICTを効果的に活用し、視覚的・直感的な理解を促す授業の実践。
- ③ **インクルーシブ教育の推進**：特別支援教育の視点を取り入れ、すべての生徒が安心して学べる、ユニバーサルデザインの教育実践。
- ④ **主体的・対話的で深い学び**：すべての教科で、PBL（課題解決型学習）や発表活動を通じ、アウトプットを重視した学びの場面を創出。

#### II【ものづくり教育：先端技術と伝統の融合】

- ① **安全文化の醸成**：危険予知トレーニング（KYT）や5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）運動の徹底により、高度な安全意識を持つ技術者を育成。
- ② **デジタル技術の受容と実践**：生成AIや、デジタル技術、先端設備を活用したスマートものづくり・探究学習を推進。
- ③ **産業連携イノベーション**：アントレプレナーシップ教育を通じ、地域課題を解決する実践力の育成。
- ④ **スペシャリストへの挑戦**：高度資格や技能検定、各種コンテストへの挑戦を支援し、専門性の頂点を目指す。

### Ⅲ【豊かな人間性の育成：心の教育】

- ① **マナーと品格**：教職員がロールモデルとなり、社会人としての礼儀（挨拶・身だしなみ・言葉遣い）を徹底。
- ② **対話重視の指導**：コーチング手法（傾聴・質問・承認）を用い、生徒の潜在能力と自発性を引き出す。
- ③ **自己有用感の向上**：スモールステップで「褒める」「認める」文化を定着させ、互いの多様性を尊重する集団づくり。
- ④ **エンジニア・スピリット**：ものづくりを通じた「粘り強さ」と職業人としての高い倫理観の育成。

### Ⅳ【キャリア教育：未来を拓く力】

- ① **接続教育の強化**：インターンシップや社会人講師による生きた学びを通じ、職業教育を早期に醸成。
- ② **進路決定率 100%の継続**：全校体制での伴走型支援により、一人ひとりの希望に合致した進路決定を実現。
- ③ **体系的キャリアデザイン**：3年間を見通した段階的なプログラムにより、自己分析とキャリア選択能力を育成する。
- ④ **実践力の養成**：SPI対策や面接指導、資格の取得を通じ、社会に通用する確かな武器を持たせる。

### Ⅴ【地域連携による教育：地域共創】

- ① **コミュニティスクールの深化**：地域・企業・大学と一体となった課題解決型プロジェクトの推進。
- ② **アウトリーチ活動**：地域や企業と連携しながら出前授業や地域イベントへの参画を通じ、貢献実感と「気づき・考え・実行する」態度の育成。
- ③ **情報発信と還元**：「工業高校探究フェス」等での成果発表を通じ、地域におけるプレゼンスの向上と表現力の育成。

### Ⅵ【校内組織の活性化と人材育成：活力ある職場】

- ① **学校DXの推進**：校務のデジタル化により、教育活動に注力できる健康で活力ある職場環境を構築する。
- ② **発達支持的生徒指導**：組織的な「声かけ」「励まし」により、生徒の変化をいち早く捉える組織力の強化。
- ③ **技術の継承と対話**：OJTによる若手育成と、教職員同士が学び合い、高めあう、心理的安全性の高い職場づくり。